

# 油津の歴史文化遺産を活用した まちづくり計画事業の取組状況について

日南市総合政策部  
産業経済部  
教育委員会

未来創生課  
観光・クルーズ課  
生涯学習課

# 1. 経緯

令和3年12月 (故) 戸村サチ子様より8億円の寄附を受領

## 【寄附の目的】

油津地区の歴史文化の伝承、堀川運河周辺の賑わい創出のために役立ててほしい

特に、次の取組の実施を希望

1. 「歴史資料館の整備」
2. 「花峯橋の復原」



令和4年 3月 「日南市油津文化遺産振興戸村基金」を創設

## 【基金の目的】

次の2つの取組に対して、有効的に活用

1. 歴史・文化遺産等を活かした地域づくりに資する事業
2. 歴史・文化遺産等の展示に関する事業



# 1. 経緯



↓

令和5年4月～

- ・ 市民ワークショップの開催（3回）
- ・ 関係機関へのヒアリング

↓

令和6年3月に、

**「油津の歴史文化遺産を活用した  
まちづくり計画」**

を策定しました。

現在、この計画に基づいて、  
事業を進めています。

## **2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について**

## 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

### (1) 計画策定の目的と背景

【目的】 歴史文化の伝承及び地域の賑わい創出を図り、人口減少対策を講じる

【背景】 現状と課題を整理し、事業展開の柱を立てました

油津地区の現状

人口減少や高齢化に伴い、歴史文化遺産を保全・活用する人材が減少

東九州自動車道の延伸やクルーズ船寄港回数が回復傾向にあるが、来訪者を受け入れる場所がない

歴史文化遺産に関する情報発信が不十分のため、歴史文化遺産の存在やその価値に対する認知が広がっていない

油津地区に豊富に存在する歴史文化遺産は、地域住民によって守られてきたが、活用が十分でなく、老朽化が進んでいる



## 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

### 歴史文化遺産の継承

人口減少や高齢化に伴い、歴史文化遺産を活用する人材の減少が想定される中で、**歴史文化遺産の継承を図っていくことが必要**

### 地域の維持

人口減少や高齢化が想定される中で、若年層の取り込みによる地域活力の向上を含め、**将来的に地域を維持していくことが必要**

### 市全体の観光振興

豊富な歴史文化遺産や油津港、市内における位置などの油津地区のポテンシャルを活かし、**市全体における観光振興を図っていくことが必要**

## 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

事業展開の柱

(4つの柱を設定)

歴史文化遺産の継承

地域の維持

市全体の観光振興

歴史文化遺産  
の適正管理

住民/若年層  
の増加

観光消費額  
の増加

観光資源の整備

歴史文化遺産  
の修繕/活用

人材育成

担い手  
の確保

情報発信

市内各所と連携した情報発信

雇用機会  
の確保

滞在場所  
の確保

地域の  
魅力向上

観光客  
の増加

周遊促進

地域内・市全体  
の周遊促進

滞在時間  
の増加

## 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

### (2) まちづくり計画の概要

事業計画	令和6年度～令和10年度の <b><u>5年計画</u></b>
総事業費	<b><u>約15億円</u></b> （当初計画時点）
財源	「 <b>日南市油津文化振興戸村基金</b> 」と、「 <b>国交付金</b> （まちなかウォークブル推進事業）」を活用して事業を推進

# 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

## 【当初計画時点の事業計画】



## 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

### (3) 事業を進めるうえでの課題

#### ① 歴史資料館の整備

- 物価高騰や、地震の影響による改修範囲が増えたため、工事費が大幅に増加

#### ② 河野宗泰家の整備

- 耐震・劣化調査を行ったところ、改修工事に多額の費用を要することが判明

#### ③ 空き家活用

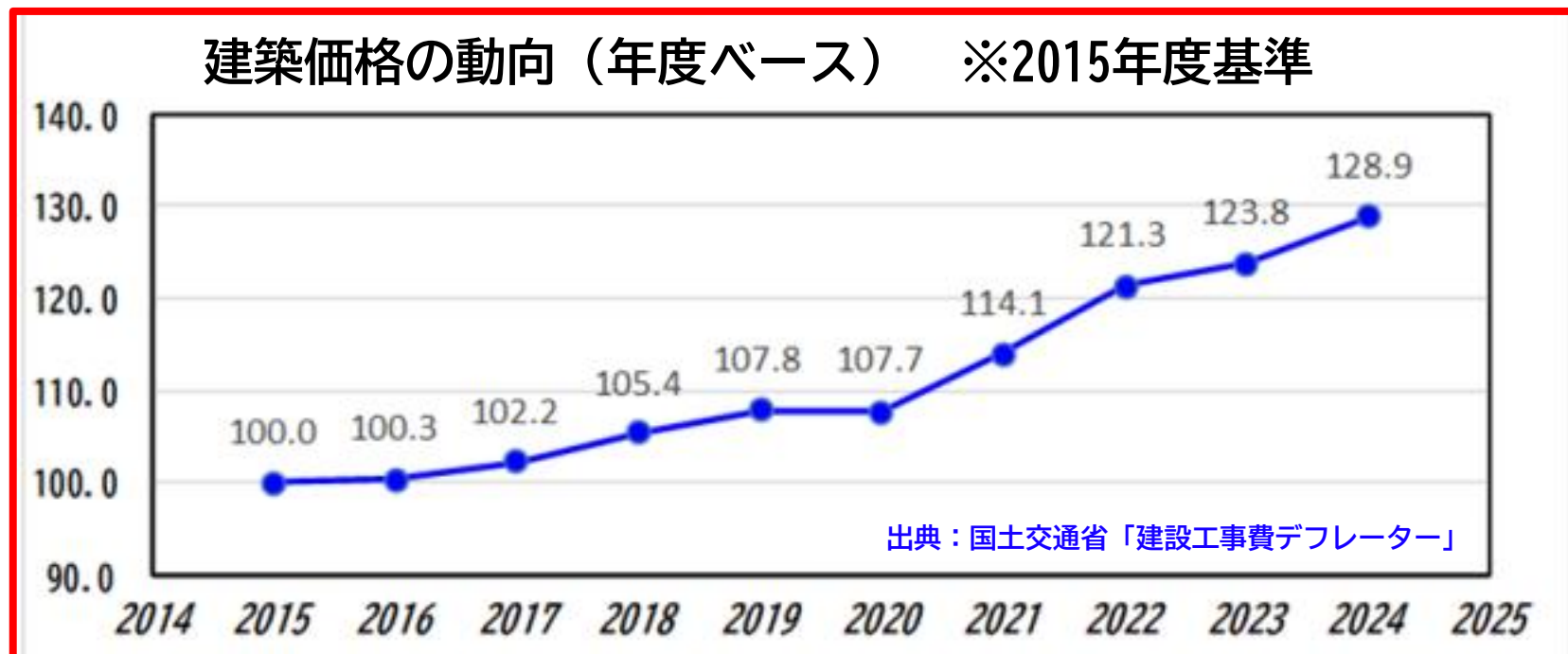
- 「河野宗泰家」同様、文化財の改修を行うには「防火設備の設置」が必要になるため、民間事業者が整備を行う場合も、多額の費用を要する恐れがある

#### ④ 花峯橋の復原

- 解体をしたところ、復原するためには大型木材（長さ10m弱の木材）が必要になることが判明し、工事費が増加

## 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

### (参考) 昨今の建設費用をめぐる動向



#### 【建設工事費の動向（対2015年度比）】

2023年度 123.8%

（油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画策定年度）

2024年度 128.9%

（2023年度からさらに5%上昇）

# 2. 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくり計画について

## 【現時点の事業取組状況】



### **3. 事業の取組状況について**

# 3. 事業の取組状況について

(5カ年事業費 約53,600千円)

(市予算事業名)

## (1) 油津文化遺産振興事業／未来創生課

➤ 事業全体の進行管理などを行います。

### 【取組状況】

#### <令和6年度～ (継続中) >

##### ① コーディネーターの選任

- 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくりコーディネーターに  
(株)NTTデータ経営研究所 (東京) 大野博堂氏 を選任
- 選任方法 公募型プロポーザル
- 履行期間 令和6年8月16日～令和11年3月31日

##### ② 油津歴史文化遺産活用事業推進会議の設置

##### ③ 通行量調査の実施



### 大野 博堂 (おおのはくどう) 氏

(株)NTTデータ経営研究所

マネージングディレクター 金融政策コンサルティングユニット長

東京科学大学大学院

サイバーセキュリティ経営戦略コース講師

飯能信用金庫 監事

総務省地方公共団体経営・財務アドバイザー

# 3. 事業の取組状況について

(5カ年事業費 約680,000千円)

(市予算事業名)

## (2) 歴史資料館整備事業／未来創生課

➤ 市役所油津別館を改修し、歴史資料館を整備します。

### 【取組状況】

#### <令和6年度～令和7年度>

##### ① 油津別館の改修に向けた実施設計業務の委託

- (株)オンデザインパートナーズ（横浜市）に委託
- 油津の歴史・文化の伝承を目的とした

「歴史資料館」としての役割に重きを置きつつ、  
地域への周遊を促すガイダンス機能も備えた施設へ  
改修



(改修前の日南市油津別館)

#### <令和7年度～令和8年度>

##### ① 油津別館改修工事

- 1階には「展示エリア」と「観光案内所」を整備。
- 2階には「フリースペース」と「観光協会の執務室」を整備。

##### ② 展示制作等の委託

- 中心にジオラマを備え、今昔写真やチョコ船模型等を展示。

### 3. 事業の取組状況について

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (外観・国道側)



# 3. 事業の取組状況について

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (外観・夢広場側)



# 3. 事業の取組状況について

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (1階・エントランス)



### 3. 事業の取組状況について

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (1階・展示エリア)



# 3. 事業の取組状況について

(5カ年事業費 約4,800千円)

(市予算事業名)

## (3) 市民活動支援事業／未来創生課

➤ まちづくり計画事業を盛り上げるための、市民団体の活動を支援します。

【取組状況】

<令和7年度～ (継続中) >

### ① 補助事業の内容

まちの賑わい創出や地域住民と観光客等の交流等を目的としたイベント経費への補助

- 補助対象者 5人以上（半数以上は市民）等の要件を満たす市民団体
- 補助額 補助上限額 20万円×5団体

### ② 令和7年度補助団体（4団体）

- ア. 桜ヶ丘小学校岩崎地区 (水中ドローンで学ぶ堀川運河)
- イ. Sunday living market実行委員会 (Sunday living market)
- ウ. 瀬西区自治会 (広島東洋カープ歓迎ミニ鯉のぼり飾付け)
- エ. 宮崎県立日南高等学校 (みんなハッピーストリートサッカー)

※ 今年度も対象事業を募集しています。  
お気軽にご相談ください。



「②水中ドローンで学ぶ堀川運河」の様子

# 3. 事業の取組状況について

(5カ年事業費 約106,100千円)

(市予算事業名)

## (4) 水辺利活用事業／観光・クルーズ課

➤ 「まち歩き」を促すため、周遊プランや案内サインなどを整備します。

### 【取組状況】

#### <令和6年度～令和7年度>

- ① 堀川運河の水質調査を実施（令和6年度）
- ② 堀川運河を核とする周遊プラン基礎調査・検討業務（令和7年度）
  - 委託業者 株式会社NTTデータ経営研究所
  - 業務内容 堀川運河を核とした周遊ルートの整備及び体験メニューの具体的検討を実施
- ③ 堀川運河周辺遊歩道等整備に係る基礎調査業務（令和7年度）
  - 委託業者 株式会社 フジヤマ
  - 業務内容 周遊ルート整備等の具体的検討に向け、歩行者目線での周遊安全性の点検等

#### <令和8年度>

- ① 周遊プラン具体的検討業務
  - 業務内容 R7年度周遊プラン検討業務を基に、具体的な周遊促進策を導出
- ② 案内サイン整備、パンフレット作成
- ③ チョロ船新船造船（令和10年度まで）



### 3. 事業の取組状況について

(5カ年事業費 約599,000千円)

(市予算事業名)

## (4) 花峯橋整備事業／生涯学習課

➤ 国登録有形文化財の「花峯橋」を復原します。

【取組状況】

<令和6年度～令和7年度>

① 花峯橋の解体及び部材調査

<令和8年度～>

① 花峯橋復原に向けた実施設計及び復元工事



解体工事現場説明会 (R7.6月 )



解体後の部材の保管の様子 (南郷中央体育館)

### 3. 事業の取組状況について

(5カ年事業費 約599,000千円)

(市予算事業名)

## (4) 花峯橋整備事業／生涯学習課

### 【お知らせ】

## 花峯橋復原整備工事の進捗報告会を開催します

【開催日】 令和8年7月2日（木）

#### 昼の部

時間：（1回目）15:00～16:00 （2回目）16:00～17:00

場所：南郷中央地区体育館敷地内

※ 体育館外のテントが会場となります。

➤ 解体された花峯橋の本物の部材に触れ、調査現場を体験する体験型セッション

#### 夜の部

時間：18:30～20:00

場所：まなびピア 2階 視聴覚室

➤ 調査で分かったことや整備の方針について、模型を使って分かりやすく解説します

詳細は、市ホームページ等でお知らせします。

### 3. まちづくり計画事業の取組状況について

事業の取組状況につきましては、  
今後、市HP等でお知らせいたします。

引き続き、事業推進へのご理解とご協力を  
よろしくお願いいたします。